令和6年度　上田市立本原小学校　自己評価シート

学校教育目標	めざす姿
なかよく たくましく かんがえて 【令和6年度の基本理念】 安心・安全　わくわくどきどき、学ぶ喜びを感じ、明日を楽しみに来る学校	○一人一人の子どもの理解を深め、つながりを大切にする学校
	○子どもが学ぶ喜びを感じ、安心・安全で、あたたかな学校
	○子ども一人一人の学びを保障し、考える力・伝える力の伸長を目指す学校
	本年度の重点目標
	なかよく: ○明るい挨拶・返事の定着　○人と「人・こと・もの」がつながる活動　○個性を発揮し認め合う学級づくり　○安心できる人間関係づくり ○人権同和教育の推進　○やさしく話し、あたたかく聴く　○歌声の響き合う学級・学年　○子どもと向き合う時間の確保「のびのびタイム」 ○交流活動の充実(児童会・異学年等)　○地域(ふるさと)学習の実施　○「原っ子応援団」との連携
	たくましく: ○何事も自分から進んで取り組む姿勢　○ねばり強く取り組む意欲の育成　○係活動、児童会活動など周りのために役に立つ活動の継続 ○心を磨く清掃「もくもく清掃」「見つけ清掃」「感謝清掃」　○運動集会での体づくりの推進　○体力テストの実施と結果分析 ○外遊びの奨励・環境づくり　○食育の推進、健康保持と増進　○安心·安全の意識育成と徹底(防災・防犯・交通安全)
	かんがえて: ○「じっくり考える」「心を傾けて聴く」「考えを伝える」ことの日常化　○学ぶ楽しさ・学習意欲を喚起する授業づくり ○わかる授業から学力向上へつなげる　○主体的・対話的で深い学びの授業展開　○授業のユニバーサルデザイン化 ○本原小授業スタンダードの取組　○繰り返しの学習による基礎基本の定着　○すべての子どもの学びの充実授業と習熟度の配慮 ○一人一台端末(タブレット)の利活用　○家庭学習の充実と習慣化　○MIM、図書館教育の充実

総　合　評　価

評価	成果と課題	改善策・向上策

分野		重点活動	学校評価の中核的観点
教育活動	なかよく	○一人一人の子どもを大切にした学級づくり・学校づくり	○子ども同士、子どもと教師が、あいさつや感謝の気持ちを伝えるとともに、人権感覚を磨いているか。(あいさつ、あたたかなことば等)
			○子どもが自ら意欲的に取り組み、自己肯定感を高めているか。(自分が好き、自信をもつ、自分から進んで取り組む等)
			○いじめや不登校について、しっかりと向き合い、よりよい方向へ導き、楽しい学校づくりができたか。 (いじめや不登校について真摯に対応する)
	たくましく	○健康・安心・安全の意識の育成と体力の向上	○健康や体力向上への意識を高める工夫ができたか。(保健体育・外遊び・運動集会の充実、環境づくり、食育等)
			○安心・安全な校内環境づくりの工夫ができたか。(保健指導、安全指導、、防災・防犯への取組、校内環境整備等)
			○清掃や係・児童会活動など*みんなのために*、児童自ら積極的に取り組めるよう働きかけたり、支援したりしているか。
	かんがえて	○すべての子どもの学びが充実する授業づくり	○「なぜ、どうして、やってみたい」をもとに探究していく授業、主体的に考えを深めていく授業を工夫しているか。(探究的、主体的な学び)
			○伝え合い、聴き合い、みんなで学び合える授業、ひとりひとりがわかる授業を工夫しているか。(対話的、協働的な学び)
			○すべての子どもの力を更に伸ばすような授業実践をしているか。 (個別最適な学び、ユニバーサルデザイン化、教室環境、教材準備、タブレットの利活用等)
学校運営		○様々な教育活動・体験活動を通し、豊かな心の育成	○「原っ子応援団(学習支援ボランティア)」と連携し、地域に根ざした活動の場を設け、体験活動が充実しているか。
			○児童会、縦割り班、校外での交流活動を通して、「ひと・こと・もの」との関わりやつながりを大事にした取組をしていたか。
学校運営		○子ども・保護者・地域との信頼関係を深める	○学校だより、学級・学年だより、安心・安全メール、ホームページにより、学校での教育活動の情報を伝えているか。
			○地域との連携を積極的に行ったり、直接または連絡帳、電話などで保護者と連絡をとったりして、信頼関係を深めているか。
			○学校内外の相談体制の周知、受け入れ体制の整備を進めているか。(相談窓口、支援会議、関係機関との連携等)

評価	成果と課題	改善策・向上策

評価　A…達成できた　B…おおむね達成できた　C…やや達成できなかった　D…達成できなかった